記入例（4月以降、大学生年代のお子様を養育されない場合）

様式第4号（第2条・第3条関係）

**額改定認定請求書
額改定届**

児童手当の受給者について記入してください。（児童手当振込口座の名義人）

記号番号：受給者コード
提出年月日：令和 〇・〇・〇
※受付確認年月日：令和 . . .

伊丹市

（ふりがな）**いたみ だろう**
氏名（法人名等）**伊丹 太郎**
住所（法人の主たる事務所の所在地）**〒664 - 8503 兵庫県伊丹市〇〇 〇-〇-〇**
電話 **070 (〇〇〇〇) 〇〇**

性別 男 女
生年月日 昭和 **51** . **1** . **1**
平成

職業 被用者
 公務員
 被用者等でない者

加入している公的年金制度
 厚生年金保険
 以下の共济組合の組合員等
ア. 私立学校教職員共济
イ. 国家公務員共济
ウ. 地方公務員等共济

増額又は減額の別
増額 減額

増額又は減額の原因となる児童

氏名	続柄	生年月日	同居・別居の別	海外留学をしている場合の出国年月	住所	監護の有無	生計関係	※児童との関係で、該当する場合に〇印
伊丹 楓	子	平成 18 . 5 . 1 令和	☒ 同 ☐ 別		令和 年 月	☒ 有 ☐ 無	☒ 同一 ☐ 維持	・未成年後見人 ・父母指定者 ・同居父母
		平成 . . . 令和	同・別		令和 年 月	有・無	同一・維持	・未成年後見人 ・父母指定者 ・同居父母
		平成 . . . 令和	同・別		令和 年 月	有・無	同一・維持	・未成年後見人 ・父母指定者 ・同居父母

増額又は減額の原因となる児童の兄弟等
(18歳に達する日以後の最初の3月31日を経過した後22歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある者)

氏名	続柄	生年月日	同居・別居の別	海外留学をしている場合の出国年月	住所	監護相当の有無	生計費負担の有無
伊丹 桃子	子	平成 16 . 7 . 1 令和	☒ 同 ☐ 別		令和 年 月	☒ 有 ☐ 無	☒ 有 ☐ 無

増額した理由
ア. 出生
イ. その他 ( )

減額した理由
ア. 死亡した
イ. 監護しなくなった
ウ. 生計を同じくしなくなった
エ. 生計を維持しなくなった
オ. 日本国内に住所を有しなくなった (留学を理由とするものを除く)
カ. 未成年後見人ではなくなった
キ. 児童の兄弟等を監護相当の世話をしなくなった
ク. 児童の兄弟等の生計費の負担をしなくなった
ケ. 父母指定者ではなくなった (児童の生計を維持する父母等の帰国)
コ. 児童自立生活援助を受け、里親等に委託され、又は児童福祉施設等に入所若しくは入院するに至った
サ. 児童と同居しなくなった (単身赴任の場合を除く)
シ. その他 ( )

事由の発生した年月日 **令和 7 . 3 . 31**

備考	※認定・改定・却下	※認定・改定・却下年月日	※認定・改定年月	※手当月額
		令和 . . .	令和 . . .	3歳未満分 3歳以上分 計

実際に提出する日を記入してください。

【受給者・配偶者等共通】
下記の表を参考に、あてはまる項目を選択してください。

民間企業、独立行政法人等に勤めている	ア. 被用者
正規職員として行政機関に勤めている	イ. 公務員
自営業、無職等	ウ. 被用者等でない者

今年度末で高校を卒業し、養育をされないお子様を記入してください。
※養育をされていた、3月末までの情報で記入をしてください。

今年度末で学校を卒業する大学生年代のお子様で、養育をされないお子様を記入してください。
※養育をされていた、3月末までの情報で記入をしてください。

住民票上、受給者と別居していた場合は、住所を記入してください。（記入例は同居の場合）

◎ ※印の欄は、記入しないでください。
◎ 字は、楷書（かいしよ）ではっきり書いてください。

年金照会 要
住所照会 要   データ   確認   決裁